



桃色に染まるスタジアムで
堂々の始球式

冠協賛試合「献上桃の郷」桑折町デー

奥州こおり宿 楽市楽座 with 盆フェス

8.29(土)

15:00～20:30

桑折町役場

奥州・羽州街道の追分として栄えた桑折宿の再現を目的に昨年開催し、大いに盛り上がった「奥州こおり宿楽市楽座」。地域の伝統行事である盆踊りをメインテーマに今年も開催します！従来型の盆踊りに加えて、流行りの曲を取り入れた「シンカ型BON踊り」や、盆踊りを盛り上げる豪華ゲスト、東北のうまいものなども大集合。皆さんもぜひお越しいただき、一緒に踊りましょう！

町内盆踊り団体紹介



追分町内会盆踊り



大字谷地青年部会



※イメージ図

松原ふるさと豊年盆踊り

奥州・羽州街道の うまいもの勢ぞろい！

会場には、地元で愛されるグルメや宮城・山形・福島の東北地区を代表するうまいものが大集合。

仙台名物牛たんの名店や、昨年大好評だった「ほやの唐揚げ」なども出店しますので、ぜひ絶品グルメをご堪能ください！



▲昨年のグルメ出店ブースの様子。どのブースも多くの来場者が訪れました

運営委員会実施中！

「奥州こおり宿楽市楽座 with 盆フェス」の運営委員会が7月14日、町役場で開かれました。各盆踊り団体の代表者や町商工会、PTA、農協などが集まり、盆フェスを盛り上げるべく、盆踊りの実施方法などについて意見を交わしました。



学生企画体験ブース

昨年の「山車フェス」でも好評だった学生企画体験ブースを今年も実施します！

今年も町特産物である「桃」にちなんだ縁日コーナーを学生の皆さんが企画・運営。子どもも楽しめるにぎやかな縁日をお楽しみください。



盆踊り参加団体募集中！ 浴衣・仮装・コスプレ大歓迎！！

友達同士！町内会！スポーツクラブなど、どんな団体でも大歓迎です！興味のある方は右記申請フォームから8月14日(金)までに申請を！



TIME TABLE

タイムテーブル

時間	プログラム	出演者
🕒 15 : 00	オープニング	
🕒 15 : 05	ミュージック	DEFROCK 飯坂温泉を拠点に活動するヒップホップバンド
🕒 15 : 20		anna calla 二本松出身のシンガーソングライター
🕒 15 : 40		Kainatsu 『物置のピアノ』でお馴染みのシンガーソングライター
🕒 16 : 10	仙台すずめ踊り	聖和学園高等学校雀組 両手に扇子！すずめのように舞う仙台の伝統芸能
🕒 16 : 35	山形花笠音頭	山形大学花笠サークル四面楚歌 庄巻の笠回し！観客を魅了する花笠音頭
🕒 17 : 00	爆笑ものまねステージ	たむたむ＆沙羅 夫婦揃って実力派！大人気のものまね芸人
🕒 17 : 40	オープニングセレモニー	
🕒 18 : 10	地域伝統盆踊り	町内3団体＋来場者全員参加
🕒 19 : 20	BON 踊りレクチャー	DEFROCK、anna calla ＋ 来場者全員参加
🕒 19 : 30	BON 踊り	
🕒 20 : 10	エンディング	

※プログラムおよび時間は、都合により変更になる場合がございます。



シンカ型とは？



※イメージ図

歌い手やDJによるパフォーマンス、スポットライトなどを活用した、華やかな演出により、子どもを含めた幅広い世代が一体となって楽しむのが"シンカ型" BON 踊りです。



抽選会も実施



豪華景品が当たる抽選会も実施します！抽選券は「浴衣・仮装・コスプレで盆踊りに参加」「盆踊りを一生懸命踊ってくれた参加者」などに贈呈いたします。



雨にも負けず華麗に舞うホタル 桑折町ホタルまつり

町螢保存会による「桑折町ホタルまつり」が6月20日から22日の3日間、産ヶ沢川ホタル自然公園で開かれました。あいにくの雨模様でしたが、約700人が桑折のホタルに魅了されました。20日にはオープニングセレモニーが行われ、会長の吉田良典さんがあい

さつ。その後、聖和学園高等学校（仙台市）の「聖和雀組」が仙台すずめ踊りを披露し、会場に華を添えました。同日には、町役場で「ミニ楽市楽座」も実施。おいしいグルメや「福島美少女図鑑」の遠藤菜さんのトークショーで、会場は大いに盛り上がりました。



1_オープニングセレモニーでのテープカット 2_聖和雀組による演舞の披露 3_同日開催でミニ楽市楽座を実施し、多くの来場者がグルメを楽しみました 4_ゲストの遠藤菜さんとのじゃんけん大会で盛り上がる会場

町の魅力を発信 東京交通会館物産フェア

本町および本町産農産物の魅力発信を目的とした、町産桃や6次化商品の物産フェアを、7月10・11日に東京都有楽町の「東京交通会館」で行いました。関東圏での町物産フェアは7年ぶりとなり、当日は約400人以上の来場者が訪れ、町産の美味しい桃を購

入していきました。来場者からは「桑折町の桃は有名なので、以前から知っていた。ぜひ、今度はあかつきを食べてみたい」などの声が聞かれました。7月6日からは有楽町駅ビックマルチビジョンで町PR動画の配信も始まり、桑折の魅力を東京で発信しました。



1_東京交通会館では多くの来場者が、町産桃を購入していきました 2_有楽町駅ビックマルチビジョンで大きく町の魅力を発信しています



1_ (左から) 高橋宣博町長、株式会社石巻青果菊池和彦代表取締役社長、佐藤邦雄伊達果実農業協同組合長 2_ 町長自ら来店者に町産桃のPRをしました 3_ 桃の試食も好評でした

町産桃が消費者に大好評！ 石巻、いわきでトップセールス

本格的な桃シーズンの幕開けを前に、町と両農協が連携し、「献上桃の郷こおり」のさらなるブランド化に向けたトップセールスを実施しました。7月10日には、伊達果実農業協同組合の出荷先である石巻青果花き地方卸売市場を訪問。卸売業者や仲卸業者の方々に、日頃の感謝の気持ちを伝えるとともに、33年

連続で皇室献上の産地に選ばれている町産桃の品質の高さを改めてPRしました。その後、石巻市内のスーパーでは、町長自らが桃の特設コーナーに立ち、来店客に町産桃の魅力を直接紹介。開店前から桃を待つお客様の列ができ、「今年も楽しみにしていました」「昨年にも買いに来たよ」という声も。桑折町の桃を心

待ちにしてくださいと人々の多さを感じる一日となりました。さらに、同月17日には、JA桑折営農センターの主要出荷先であるいわき市中央卸売市場を訪れ、卸売業者と意見交換を実施。市内スーパーでは、町オリジナルの箱に詰めた桃を来店者にプレゼントするなど、桃の魅力を広く伝えました。

桃直売所がリニューアル 桃の魅力を発信する施設に

JAふくしま未来桑折桃直売所のリニューアルオープンを記念したセレモニーが7月3日、同直売所で行われました。直売所は、桃の果実をイメージしたピンク色の壁と、葉っぱを表す緑色の屋根で構成。また、売り場面積が広くなり、夏場の暑さ対策や、購入手続きがよりスムーズになる

よう整備されました。セレモニーでは、JAふくしま未来の三津間一八代表理事組合長が「桑折の直売所は県内でも有数の直売所。ここから全国へ桑折の桃の魅力を発信していきたい」とあいさつ。高橋町長は「生産者とお客様が交流できる場所になってほしい」と期待を寄せました。



1_ オープンを記念してのテープカット 2_ 壁面には記念撮影ができるフोटスポットも

地域で学ぶ働く現場 中学生職場体験



▲お気に入りの本を選び、どのようなポップを作成するか真剣に考える生徒たち

醸芳中学校2年生の職場体験が7月7日から9日までの3日間にわたり、町内各所で行われました。町役場には4人の生徒が訪れ、行政の仕事を体験。遊学館よりもよで、自分の気に入っている本を紹介するポップを作成したり、給食センターで食品放射能濃度測定業務を体

験したほか、やすらぎ園での1歳6か月児健診では、野菜を使ったおやつ作りを行いました。生徒らは「最初は緊張したが、職員の皆さんが優しく教えてくれ、楽しみながら学べた。色々な業務を経験できて貴重な体験になった」と、職場体験を振り返りました。



▲（左から）斉藤修消防団長、高橋町長、半澤博元消防団長、今野県北地方振興局長、佐藤浩幸副団長

令和8年春の叙勲で瑞宝単光章を受章した半澤博元桑折町消防団長の叙勲伝達式が7月15日、町役場で行われました。長年消防団に貢献してきた功績を称えて、今野一宏福島県北地方振興局長より勲記および勲章を伝達。高橋町長が「43年間、町の消防活動に多大

な貢献をしていただいた。今後も輝かしい功績を引き継いでいきたい」とあいさつ。半澤さんは「これも先輩たちの良き指導、団員や会社、家族の理解と協力の賜物です。今後も消防団に知識を提供し、協力していきたい」と語りました。

長年の消防団での活躍を称えて 令和8年春の叙勲伝達式

広告

広告

NEWS

順位	自治体	評価項目
1	桑折町	1位 [親しみやすさ]
		[物価・家賃]
		[行政サービス]
		[静かさ・治安]
		2位 [賑わい]
2	郡山市	4位 [交通利便性]
		5位 [防災]
		1位 [生活利便性]
		[賑わい]
		3位 [交通利便性]
3	本宮市	[親しみやすさ]
		[物価・家賃]
		4位 [生活利便性]
		5位 [交通利便性]
		[交通利便性]

街の住みこちランキング
2026〈福島県版〉第1位

町は、大東建託株式会社に
よる「いい部屋ネット街の住
みこちランキング2026
(福島県版)」で、3年連続第
1位を獲得しました。

このランキングは、8つの
評価項目があり、4つの項目
で1位の評価を得ました。こ
れは、若者世代の住宅取得助
成をはじめ、出産・入学時の
祝品贈呈、学校給食の無償化、
無料学習塾など手厚い子育て
支援や、町中心部での商業施
設やグランピング施設オープ
ンによるにぎわい、自然豊か
な環境でありながらも交通利
便性が良いことなどが評価さ
れたものです。町は、今後も
「住み続けたいまち 住みた
いまち」として、高い評価を
得られるよう各種施策を展開
していきます。



町自慢の食材を堪能
「こおりっ子給食」で育む地元愛

町自慢の食材をふんだん
に活用した「こおりっ子給
食」が7月15日、町内の幼
稚園および小中学校に提供
されました。

幼少期から給食を通して
町産の食材に触れること
で、町の「おいしい」味わ
いを知ってもらい、郷土愛
を育んでいこうと令和4年

度から始まった本事業。当
日は、醸芳小学校3年生の
教室を高橋町長が訪れ、児
童らと一緒に特別な給食を
堪能。伊藤俊介主任栄養技
師による食材の説明などを
聞きながら、味の感想や好
きな給食について話し、み
んなで楽しい給食の時間を
過ごしました。



- ご飯（町産コシヒカリ）
- 牛乳（県産）
- ※小学生のみ、福島あかつき
ジュース（福島県産）（伊達
果実農業協同組合より寄贈）
- ロイヤルピーチポークの
ネギソースかけ
- ・町ブランド豚「ロイヤルピー
チポーク」
- 玉ねぎときゅうりの
サラダ
- ・きゅうり（町産）
- じゃがいものみそ汁
- 一口ももゼリー
（県産桃使用・市販品）

1_伊藤主任栄養技師による献立の説明を聞きながら給食を楽し
む児童のみなさん 2_この日限りのメニューを味わう児童
3_町産食材をふんだんに使用したこおりっ子給食。何度もお
かわりをする児童の姿もみられ、郷土愛を育みました

町自慢の桃をお届け JAふくしま未来が園児に贈呈

JAふくしま未来は7月16日、地元で生産された桃を子どもたちに味わってもらおうと、醸芳幼稚園およびこおり青空こども園の園児らに町自慢の桃をプレゼントしました。当日は、JAふくしま未来桑折営農センター長の遠藤正崇さんらが醸芳幼稚園を訪れ、

ふつくらと鮮やかなピンクに色づいた「ふくあかり」12箱を園児に贈呈。遠藤センター長は「農家の皆さんが一生懸命甘い桃を作ったので、皆さん家族と一緒に食べてください」と話しました。園児らは、手作りの桃の飾り物をお礼に贈り、感謝の気持ちを伝えました。



▲家に持ち帰る桃を楽しそうに選び、先生に取ってもらう園児たち

立ち直り支える地域を目指し啓発 第76回「社会を明るくする運動」

犯罪や非行の少ない安全・安心な地域社会を築く取り組みを進めるため、7月を「社会を明るくする運動」強化月間・再犯防止啓発月間としています。強化月間に合わせて、社会を明るくする運動推進委員会および協力団体による街頭啓発活動が7月7日、桑折駅を

はじめ、醸芳中学校やブイチェーン桑折店、ロシナンテ桑折店で行われました。当日は、のぼり旗を掲げながら、通勤・通学者や買い物客に啓発用ティッシュを配布し「犯罪や非行防止、立ち直りを支える地域社会をみんなで築こう」と呼びかけを行いました。



▲ブイチェーン桑折店での啓発活動の様子

広 告



1_おむつなどの説明を熱心に聞く参加者たち 2_寄せ植えづくりを楽しむ参加者たち

心とからだをリフレッシュ 家族介護者交流事業（町委託事業）

在宅で介護をしている家族を対象とし、介護の心がまえと方法を理解するとともに、介護者同士の交流を図ることで介護者の心身のリフレッシュを目的とする、家族介護者交流事業を実施しました。

第1回は6月12日にやすらぎ園で行われ、9人の参加者がおむつのギャザーの仕組みやリハビリパンツの簡単で便利な着脱方法などを学びました。また、第2回は「ワークショップ」が6月24日にサンライフ福島で行われ、8人が参加しました。交流事業をとおして参加者からは、「介護の方法を知ることができた」「みんながんばっているの、自分も頑張ろうと思った」などの意見が聞かれました。

県産くだものの魅力を発信 2026ミスピーチ来庁

今年で64代目となる「2026ミスピーチ」が、7月2日、役場を訪れ、町長や職員、来庁者に活動の抱負を述べました。

イメージアップを図るため、全国各地でPR活動を行います。役場を訪れた10人のミスピーチは「県産のいいくだものをより多くの人に知ってもらうために、さまざまな場面でPRに努めます」と意気込みました。



高橋町長へ意気込みを話すミスピーチの皆さん

生前整理について学ぶ オレンジカフェもんも（町委託事業）

「オレンジカフェもんも」が6月10日、桑折公民館で行われ、44人が参加しました。株式会社ウイングの山口博志さんから、「生前整理・遺品整理」について、実際の事例や写真を用いながら、必要性や現状などについて分かりやすく説

明いただきました。参加者からは「早いうちからの準備の大切さを感じた」などの声が聞かれました。

▼オレンジカフェに興味のある人は桑折町地域包括支援センター（☎5821188）までお問い合わせを。



その時、あなたはどう動く？ 今こそ備える風水害対策

近年、全国各地で激甚化する風水害。「私は大丈夫」という思い込みが、一番の危険です。台風や集中豪雨は、前もって備えることで被害を最小限に抑えることができます。

あなたと、あなたの大切な家族の命を守るために、「もしも」が起きた時、どこへ逃げ、どう行動すべきか、今一度振り返ってみましょう。

平常時の行動について～災害が起きる前に～

1 ハザードマップで確認

自宅周辺が土砂災害警戒区域や浸水想定区域など、災害時に避難が必要な場所であるか確認しておきましょう。

2 避難所の確認

災害の種類によって、避難所が変わります。

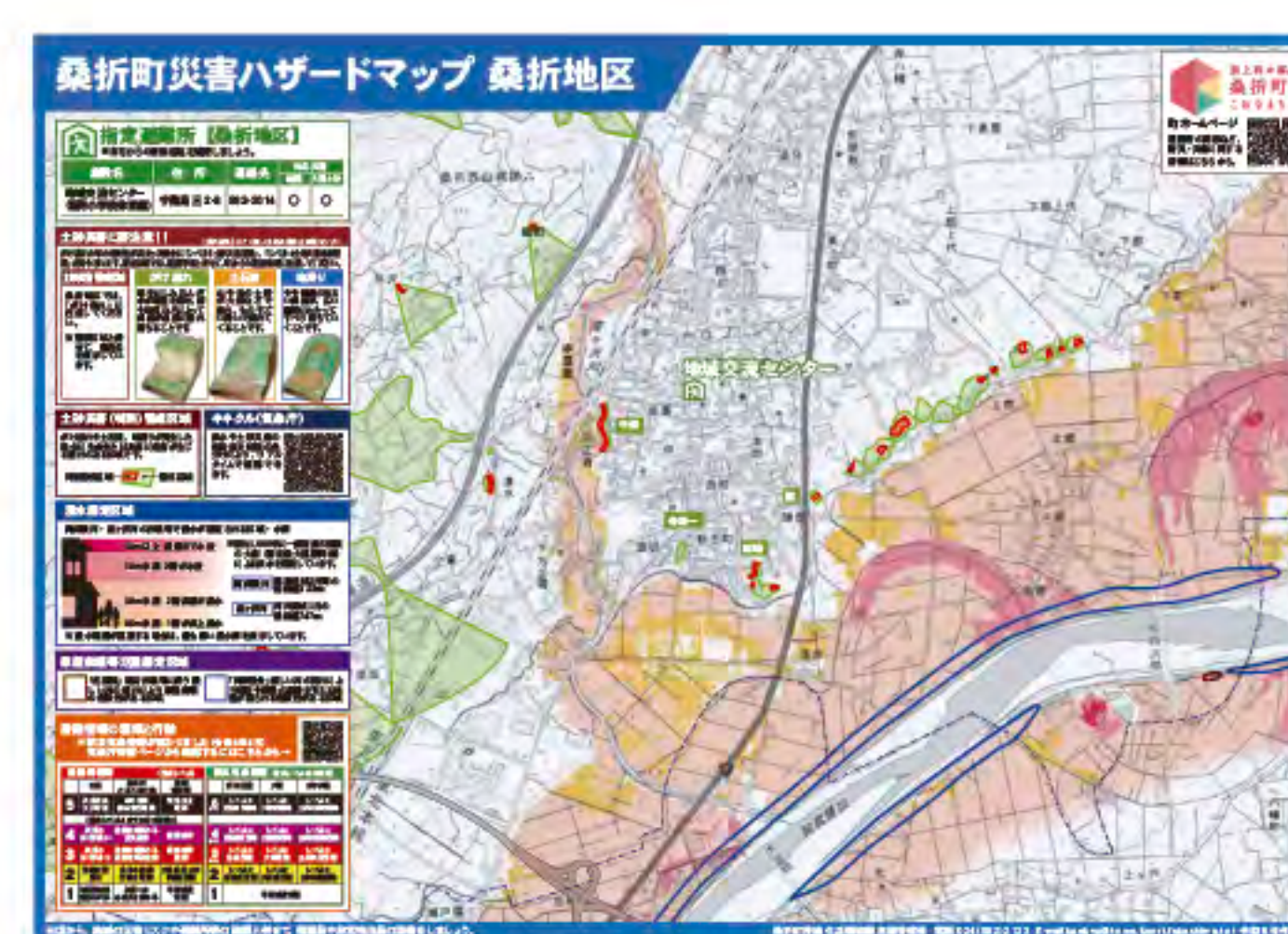
(例：陸合、伊達崎、半田醸芳小は大雨の時の避難所には使用できません)

3 避難経路の確認

自宅から避難所までの経路について、災害時に危険となる箇所がないか、確認しておきましょう。

4 家族との連絡方法

災害時、電話が繋がらない可能性があります。家族の中で、集合する避難所を確認しておきましょう。



防災グッズの準備

避難時に持ち出すためにリュックサックなどに入れておく「非常持ち出し品」と自宅での避難生活に必要な「非常用備蓄品」を紹介します。下記を参考に、家族構成にあった防災グッズを準備しておきましょう。

非常持ち出し品 (リュックサックなどに入れておく)			
食料	☐ 非常食、水	衣類など	☐ レインコート ☐ 下着 ☐ 毛布、ブランケット
	☐ マスク ☐ アルコール消毒液 ☐ 体温計 ☐ ウェットティッシュ		日用品
感染症対策	☐ 携帯ラジオ ☐ 懐中電灯 ☐ ホイッスル ☐ ヘッドライト ☐ 乾電池 ☐ 電池交換式バッテリー	医療品	
			貴重品



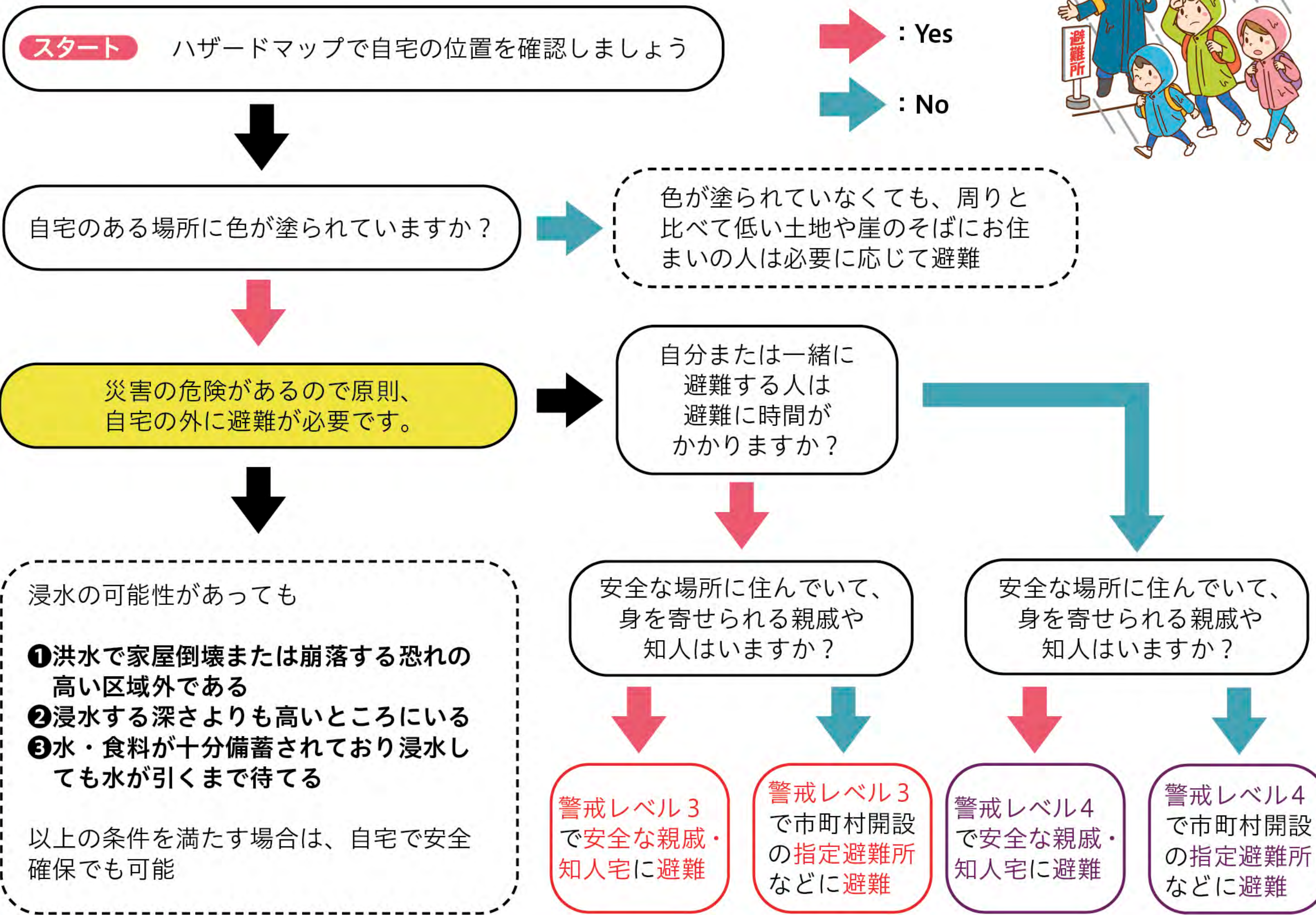


非常用備蓄品 (できれば1週間分、少なくとも3日分を用意)

食料	☐ 非常食、水（水は1人あたり1日3ℓ×3日＝9ℓ） ☐ カセットコンロ・ボンベ ☐ ラップ・紙皿・割りばし	日用品	☐ ウェットティッシュ ☐ 体拭きウェットティッシュ ☐ トイレットペーパー ☐ ライター ☐ 携帯トイレ ☐ 新聞紙、タオル ☐ 乾電池 ☐ 電池交換式バッテリー	女性用品	☐ 生理用ナプキン （普通・長時間向けなど） ☐ おりものシート ☐ サニタリーショーツ ☐ 防犯ブザー・ホイッスル ☐ 中身が見えないゴミ袋 ☐ 女性用下着
	☐ 大人用紙おむつ おむつ用ビニール袋 ☐ 尿取りパッド ☐ おしりふき ☐ 介護食（おかゆ・とろみ食・とろみ剤） ☐ 簡易トイレ ☐ 防犯ブザー ☐ 義歯洗浄剤		乳幼児用品		☐ 粉ミルク・液体ミルク ☐ 枕・クッション・授乳用ケープ・バスタオル ☐ 乳幼児飲料水（軟水） ☐ 哺乳瓶・人口乳首・コップ・消毒剤・洗剤・洗浄ブラシ・割りばし ☐ 湯沸かし器具 （食用と別にする） ☐ 離乳食 ☐ 乳幼児用紙おむつ おむつ用ビニール袋 ☐ おしりふき

避難行動判定フローを確認しよう！

もしも台風や風水害が発生した場合にどんな避難行動をとるべきか、下記の避難行動フローを確認して、あらかじめ心構えをしておきましょう。



新たな防災気象情報と避難情報について

防災気象情報（気象庁が発令）						避難情報（市町村が発令）
	状況	河川氾濫	大雨	土砂災害	住民がとるべき行動	
警戒レベル5相当	災害発生または切迫	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	命の危険 直ちに安全確保	緊急安全確保※1
避難する場合は「レベル4」までの間に！						
警戒レベル4相当	災害のおそれが高い	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	危険な場所から全員避難	避難指示
警戒レベル3相当	災害のおそれが高い	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	危険な場所から高齢者などは避難	高齢者等避難指示※2
警戒レベル2	気象状況悪化	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	自らの避難行動を確認する	
警戒レベル1	今後気象状況悪化のおそれ	早期注意情報			災害への心構えを高める	

◆危険な場所にいる場合は「レベル4」までに避難してください。

※市町村が発令する避難情報は、防災気象情報などを参考に、状況を総合的に判断して発令します。そのため、気象情報の警戒レベルと一致しない場合がありますので、ご了承ください。

※1 警戒レベル5緊急安全確保は、必ず発令される情報ではありません。
※2 高齢者や障害のある人、妊産婦、乳幼児連れの人など、避難に時間がかかる人は避難を開始するタイミングです。それ以外の人、必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたり自主的に避難をするタイミングです。

花 道路環境美化活動 咲く道路で広がる笑顔

毎年、地域のみなさんのあたたかい協力のもと、国道や県道沿いで実施される花植え活動。今年も各地域のみなさんが、6月に沿道をマリーゴールドやナデシコなどの花苗で彩りました。色鮮やかな花々は、道行く人たちの心にも優しい笑顔をお届けしてくれました。



上代環境部会



荒屋敷花の会



創生婦人会



日赤奉仕団



北沢町内会



全 激励金贈呈式 全国大会での健闘を祈り激励

全国大会出場が決まった選手への激励金贈呈式が6月23日、役場で行われました。激励金を贈呈した佐藤浩哉教育長は「持てる力を存分に出し切り、さらなる活躍を期待しています」と激励しました。各種大会の出場選手は次のとおりです。（敬称略）

▼第44回全日本バウンドテニス選手権大会 大槻佳子、菅野真由美/
第68回文部科学大臣杯小学生・中学生全国空手道選手権大会 渡辺
煌空、渡辺詩空 / 第26回全日本少年少女空手道選手権大会 渡辺詩空
/ 第76回全日本実業団バドミントン選手権大会 河原遥人



▲佐藤教育長（左）から激励金を受けた選手
の皆さん

消 第77回福島県消防協会伊達支部幹部大会 防人規範として団員を表彰

第77回福島県消防協会伊達支部幹部大会が6月14日、伊達市ふるさと会館で行われました。

当日は、消防関係者・団体など約400人が参加しました。消防活動に貢献した団員に対し各種表彰が行われ、42人の町消防団員が表彰されました。出席した団員は、新たな消防の知識と技術の研さんに努めるとともに、有事即応の活力ある消防防災体制を目指し、町民の信頼に応えられるよう決意を新たにしました。



▲高橋優部長（右）が受賞者を代表して謝辞を述べました

水 漏水緊急補修技術講習会 道管施行技術の向上へ

桑折町管工事組合主催による「漏水緊急補修技術講習会」が6月30日、ふれあい公園内ピーチウイングにて行われ、組合員20人が参加しました。

本講習では、東日本大震災時に遠方より迅速な部材供給で復旧を支えてくださった、株式会社川西水道機器の横井和弘様・山口瑛様を講師として招き、漏水補修用部材の特性や、確実な施工手順について実践的な指導を受け、正確な施工技術の再確認を行いました。

講習後、講師の2人は町長を訪問。町長からは、震災時における多大なる支援・協力に対し、改めて深く感謝の意が伝えられました。



▲参加した組合員たちは真剣に講習内容に耳を傾けました

実 町消防団第4分団ポンプ中継送水訓練 践的な訓練で技術の向上へ

町消防団第4分団主催のポンプ中継送水訓練が7月5日、半田山自然公園で行われ、団員約50人が参加しました。

訓練では、伊達地方消防組合中央消防署西分署の職員を講師に向かえ、実際に半田沼から取水し、高低差による水圧低下や中継時の圧力調整などについて指導を受けながら、半田沼から駐車場までホース約20本を使い、ポンプ4台を中継して送水・放水しました。また、近年、全国で山火事が多く発生していることを受け、背負い式水囊（ファイヤーハンター）の使用法についても訓練しました。



▲消火の基本技術の確認や、更なる技術の向上に努めました

わ 桑折自治協・老人クラブ合同講演会 が身を守るためにできること

桑折地区住民自治協議会と桑折町老人クラブ連合会による合同講演会が7月9日、イコーゼで行われました。当日は71人が参加し、福島北警察署桑折分庁舎の署員から巧妙化する特殊詐欺への対応策や交通事故の未然防止についての講話がありました。また、町生活環境課職員から、今年5月に運用開始された新しい防災気象情報や、4月から始まった自転車の「青切符」制度について詳しく説明があり、参加者は熱心に耳を傾けていました。参加者は、改めて詐欺や事故に遭わないため、また、災害からわが身を守るための心構えを新たにしました。



▲詐欺被害にあわないよう、講話を真剣に傾聴する参加者たち



特定健診・後期高齢者健診

見えない変化の確認を

40歳を過ぎると、高血圧や糖尿病、脂質異常症といった生活習慣病のリスクが少しずつ高まってきます。これらは「サイレントキラー（静かなる殺し屋）」とも呼ばれます。特に、高血圧や高血糖の状態を10年以上放置すると、気付かないうちに血管にダメージが蓄積し、心筋梗塞や脳卒中などの重大な血管障害が起こりやすくなります。

特定健診（40歳～74歳）と後期高齢者健診（75歳以上）では、身体計測や血圧測定に加え、尿検査や血液検査（血糖・脂質・肝機能など）を行い、生活習慣病の兆候を早期に発見します。健診で精密検査や治療が必要と判定されたら、自己判断で放置せず、必ず医療機関を受診しましょう。

がん検診

がん検診は早期発見のチャンス

がんは、初期の段階では自覚症状がないことも少なくありません。

がんは、早期発見して治療を行うことで、完治する可能性が高くなります。

町では、対象年齢に応じて各種がん検診を実施しています。いずれも体の異変を早い段階で確認するための大切な機会です。

年に一度のからだの総点検

町では、下記の日程で特定健診、がん検診を実施します。がん検診は加入している健康保険の種別は問いませんので、ぜひ受けるようにしましょう。毎年健診を受診している人などには、8月下旬までに受診録が郵送されます。受診録が届かない場合は、健康福祉課までご連絡ください。

やすらぎ園で実施する集団検診

検診内容

特定健康診査、後期高齢者健康診査、結核検診、肺がん検診、胃がん検診（バリウム）、大腸がん検診、肝炎ウイルス検診、前立腺がん検診、骨粗しょう症検診、乳がん検診、子宮頸がん検診

検診期間

9月24日(木)～10月8日(木)（10/3(土)以外の土日を除く）
10月27日(火)はレディース検診
（子宮がん・乳がん：骨粗鬆症検診）

10月3日は「土曜健診」を実施！
「特定健診」に合わせて「乳がん検診」もできるのはこの日のみ！

予約期間・方法

- ・オンライン 9/1(火)～9/18(金) 24時間
- ・電話 9/4(金)～9/11(金) 平日9時～17時
- コールセンター 050-3659-6178



オンライン予約は、事前に問診の入力も行えるので、健診当日の流れがスムーズです！

完全
予約制

まだまだ、
人生を楽しみたいから
健診は、これからも元気に毎日を過ごすために、
今年の自分を知る機会です。
今年も、健診を受けましょう。



施設検診

下記の検診は、医療機関での施設検診も行っています。医療機関へ直接予約の上、受診してください。

検診名	対象者 *1	期間	自己負担額 *2
胃がん検診（胃カメラ）	50歳以上の偶数年齢	令和8年7月13日～令和8年11月30日	3,000円
子宮頸がん検診	20歳以上の偶数年齢女性	令和8年8月1日～令和9年1月30日	1,500円
乳がん検診	40歳以上の偶数年齢女性		1,200円

*1) 年齢起算日は令和9年3月31日。奇数年齢者は、前年度に町の助成を受けていない場合に限り受診可。 *2) 非課税世帯・生活保護世帯は無料。
詳しくは、健康福祉課までお問い合わせください。

問合せ

健康福祉課 健康増進係 ☎024-582-1133

医療と介護の連携手帳「わたしのカルテ」ができました！

～伊達地方（伊達市・桑折町・国見町・川俣町）で一緒に作りました～

体調や病状の変化で医療や介護ケアが必要になったとき、自分の気持ちや意思を十分に伝えることができなくなることは誰にでもあります。

現在のご自分の体調や病気等について確認をしながら、いざという時のためのきっかけとして「わたしのカルテ」に書き記してみましょう。

【こんなことが記入できます】

◎ご自分の人生観について

人生において大切にしていることや生きがい

◎医療の希望について

延命治療について思うこと

◎介護の希望について

重い病気になったときの生活環境など



※ A6サイズ

●配布対象者

75歳以上の方

※ 8月中旬に発送する「後期高齢者医療保険料決定通知書」に同封してお送りします。9月以降は、75歳に達した月に、後期高齢者医療資格確認書などと一緒にお渡しします。

●「わたしのカルテ」は、このように活用しましょう

「わたしのカルテ」は本人、家族、医療機関、介護事業所、行政機関等が必要な情報を効果的に共有することで、よりよい医療と介護サービスの提供を目指すものです。



●「医療と介護のあんしんセット」を一緒に持ち歩きましょう

いざという救急の場合「わたしのカルテ」と一緒にしておけば、あなたや家族の大きな助けとなります。

マイナ保険証
または
資格確認書

介護
保険証

お薬手帳

かかりつけ医の
診察券

担当
ケアマネジャー
の名刺

全部入れられる便利なビニールカバー付いてます

NEWS

言葉の発達と向き合う
(1歳半から3歳ごろ)

こどもの成長は一人ひとり異なりますが、どうしても他の子と比べてしまいがちなのが「言葉の発達」です。まずは発達の過程を知り、成長に寄り添うことが不安解消につながります。

言葉を話さなくても、こんなサインありませんか？

言葉がまだ十分でなくても、以下のようなサインがあれば、コミュニケーションは着実に育まれています。

①言葉の意味を理解しているか？

「これ取って」「ごみ箱へポイしてね」など、簡単なやり取りが通じればOKです。また、指差しで何かを教えてくれることも立派なサインです。

②話しかけると相手の目を見るか？

見つめ続ける必要はありません。話しかけた瞬間に目が合うことが大切です。

③名前を呼んだとき、注意が向くか？

振り向いたり、手を止めたりなど、少しでも反応があれば、声が届いている証拠です。反応がない時は「耳のきこえ」が大丈夫か耳鼻科で相談しましょう。



言葉の発達 Q & A

Q1 もうすぐ3歳ですが、発音がはっきりしません。大丈夫でしょうか？

A1 この時期の発音の未熟さは、よくあることです。口周りの筋肉を動かす遊びを取り入れつつ、焦らず見守りましょう。

- ・風船を膨らませたり、ラッパのおもちゃで遊ぶのは口の周りの筋肉を鍛える良いトレーニングになります。
- ・大人がゆっくりはっきり話しかけ、こどもの話を最後までじっくり聞いてあげましょう。

Q2 こどもへの話しかけ方に悩んでしまいます。

A2 特別なことを話そうと気負う必要はありません。今、目の前にある景色を言葉にするだけで十分です。

- ・「雨が降ってきたね」「赤い車が通ったね」など、何気ない言葉の積み重ねが、こどもの言葉の貯金になります。絵本や歌、手遊びを通したふれあいも、心と言葉を育む大切な宝物です。

こどもの成長について気になることがあれば、桑折町こども家庭センター「すくすく」やお子さんが通う幼稚園・認定こども園、各々の小児科等の専門機関に相談しましょう。

こおり幼児ことばの教室（醸芳幼稚園で実施）

ことばに関する困り事がある桑折町内在住の未就学児を対象に一人一人のニーズに合わせて相談や指導を行います。

（保護者同伴・要予約） 問い合わせ：醸芳幼稚園 ☎582-3014

Information

むし歯のない子

3歳6か月児健診で、むし歯のなかったお子さんを紹介します。



まつの ゆ あ
松野 優愛さん



こばやしはるか
小林 遥さん



わたなべ あい と
渡邊 藍士さん



すず き ふう か
鈴木 楓花さん



やまざき
山崎 はなさん



まるやま り か
丸山 莉楓さん



おかざき ゆう り
岡崎 悠吏さん



みうら き こ
三浦 希心さん



かんの れい
菅野 零さん



こんの あ か り
紺野 明花理さん



とうち さ く
戸内 朔琥さん

管理栄養士のおすすめレシピ

ぶた和え

塩分
1.8gここが
ポイント!

「ぶた和え」は、天草地域の特産マダコを豚肉の代わりに使った熊本県の郷土料理です。(紹介するレシピは、豚肉を使用しています。) 豚肉には、疲労回復のビタミンであるB₂が豊富に含まれているので、しっかりと栄養を摂って夏バテを防ぎましょう。

■材料(4人分)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| ・なす …………… 中3本 | (A) |
| ・にんじん …………… 1/2本 | ・味噌 …………… 大さじ2 |
| ・玉ねぎ …………… 1個 | ・みりん …………… 大さじ1 |
| ・豚薄切り肉 …………… 200g | ・砂糖 …………… 大さじ1 |
| ・しょうが …………… 少々 | ・唐辛子 …………… 少々 |
| ・サラダ油 …………… 大さじ1 | |

■作り方

- ① なすは縦半分に切ってから約1cmの厚さに切る。玉ねぎも約1cmの厚さに薄切り。にんじんはいちょう切り、豚肉はひとくち大に切る。しょうがはせん切りにする。
- ② フライパンにサラダ油をひき、なす・にんじん・玉ねぎ・しょうが・豚肉を炒める。合わせておいた調味料Aを混ぜ合わせる。

【1人分の栄養価】 エネルギー 227kcal/たんぱく質19.2g/脂質8.4g/カルシウム57mg/鉄2.0mg/塩分1.8g

8月は食品衛生月間です。家庭での食中毒を防止しましょう。

食中毒は毎日の家庭の食事でも発生します。特に夏場は気温が高く、細菌が増えやすくなるため、食中毒が起きやすくなります。家庭での食事作りの食中毒予防のポイントをチェックしてみましょう。

食中毒予防の
3原則

- ・食中毒菌をつけない：手洗いの徹底、器具の使い分け（肉、魚、野菜で分ける）。
- ・食中毒菌をふやさない：温度管理（冷却）、常温に放置しない、作ったらすぐ食べる。
- ・食中毒菌をやっつける：十分な加熱（中心部まで火を通す）。ノロウイルスは85℃90秒以上。

問合せ先：福島県県北保健所 食品衛生チーム ☎ 024-534-4305

広 告

生涯学習だより

緊急時の行動を確認しよう

個人の避難計画「マイ避難」

県の地域防災サポーターを講師に迎えた成人講座「マイ避難講習会」が6月3日、イコーゼ！で行われ、18人が参加しました。

講師は、「災害が発生した時、慌てずに行動するためには事前の準備が大切です」と説明。

参加者たちは、自宅周辺のハザードマップを確認しながら、「マイ避難シート」を作成し、災害時の行動について考えました。

参加者からは、「防災に対する意識が高まりました」との感想が聞かれました。



禁煙への第一歩を 世界禁煙デーに学ぶ

「世界禁煙デーに考えよう」が5月26日、イコーゼ！で行われ13人が参加しました。5月31日の「世界禁煙デー」にちなんで催しで、講師は保原薬局桑折店の坂本能章さんが務めました。講座は、「たばこの怖い話」「たばこをやめたくなる話」「電子たばこの話」の3つの観点から構成。たばこが人体に及ぼす悪影響や受動喫煙、禁煙が難しい理由などについて、資料を交えながら分かりやすく解説しました。また、「禁煙のための治療方法」や、近年普及している電子たばこも決して無害ではないことなどにも話が及びました。参加者からは「分かりやすく、大変ためになった」との感想が聞かれました。



からだの中から元気に いきいき血管講座

明治安田生命の菅野久美子さんを講師に迎えた成人講座「いきいき血管講座」が6月26日、イコーゼ！で開かれました。当日は48人が参加し、真剣な表情で講話に耳を傾けていました。参加者は、血管が生活習慣の影響を受けやすいことや健康診断の結果から「血管の状態」を推測できることなどを学びました。さらに、血管の状態によっては命に関わる疾病につながることや、その予防法についての説明もありました。会場には血管年齢や自律神経測定ブースも設けられ、参加者は自身の現在の状態を確認していました。終了後には「生活習慣などを見直し、元気な血管で楽しい毎日を送りたい」「参加して良かった」などの感想が聞かれました。





図書だより

閭遊学館よも～よ ☎582-5388

◆『銀色の路』 安彦良和 作 集英社

一般書

漫画界のレジェンド、安彦良和氏が歴史の悪役とされた五代友厚を描く！ 軋轢、誤解、障壁を超えて銀山復興への路を拓く。熱さと温かさに満ちたストーリー。半田銀山を舞台にした歴史漫画「銀色の路（みち）―半田銀山（やま）異聞―」のコミック上下巻を貸出しています。



涼しい図書室で快適に学習しませんか

暑さ対策として、涼しい図書室で本を読んで過ごすのも一つの選択肢。遊学館よも～よでは、この時期、夏におすすめの本や宿題に役立つ本もとそろえています。手続き不要で、自由に利用できる学習スペースもありますので、冷房の効いた図書室を、どうぞご利用ください。

夏休みの課題図書、とりそろえています。
インターネット予約をご利用ください。



Information

歴史だより

桑折町の歴史が全国へ

埋蔵文化財の全国巡回展「発掘された日本列島2026」（文化庁主催）に桑折町の発掘調査で出土した遺物が出展されています。

今回展示されるのは、越前焼の甕（桑折西山城跡出土）や、かわらけ（播磨館跡出土）など、我がまちが誇る遺物の遺物です。また、伊達市や米沢市、仙台市の伊達氏関連遺跡からも出展されています。

6月から東京をかわきりに、全国5か所で展示されます。巡回展のスケジュールや会場など、詳細については、下記QRコードよりご確認ください。



マルベリーこおり

閭事務局 ☎582-3129

満開の花と笑顔！ 雄国沼を散策



裏磐梯の雄国沼湿原と雄国山トレッキングが6月28日に行われ、12人が参加しました。

当日は台風一過の晴天に恵まれ、さわやかな風が吹き抜ける絶好のトレッキング日和となりました。

お目当てのニッコウキスゲは、ちょうど見ごろを迎え、湿原には黄色の絨毯を敷き詰めたように一面に咲き誇っていました。参加者は思い思いに写真を撮ったり、鮮やかな花々や景色を眺めたりしながら、「とても綺麗だね」と笑顔で話していました。

お問い合わせ

マルベリーこおり事務局 ☎024-582-3129

Dreams come true.

わたしの夢



こうのすけ
本間 恒之介さん 釧路中3年生

夢の舞台で活躍する選手に—— プロ野球選手を目指して

私の夢は、ドラフト1位でプロ野球選手になることです。3歳から球場に足繁く通い、その影響でプロ野球に強い憧れがありました。小学2年生からクラブチームで野球を始め、3年生からキャッチャーを任されるようになりました。キャッチャーの魅力は、球に触れる機会が多いこと、そして配球が狙い通りに決まり、打ち取る瞬間にあります。そうした瞬間をプロの舞台でも感じたいと思い、憧れがますます強くなりました。夢を叶えるために、毎日の素振りと筋トレは欠かしません。また、去年の冬から食トレにも取り組み始めました。今の季節は暑さでなかなか喉を通りませんが、食べる量を意識的に増やすなど、夢に向かって努力しています。まずは志望校に合格し、甲子園を目指します。ゆくゆくは大学野球、そしてプロの世界で活躍できる野球選手になるという目標を見失わず、努力していきたいです。

まちのお知らせ

Town information.

マイナンバーカード申請サポート

出張申請受付を行っています

役場職員が職場や町内会館、ご自宅などを訪問し、マイナンバーカードの申請をサポート！
完成したカードはご自宅へ郵送します。

■対象

企業や団体、家族、友人同士など（人数制限なし）

■対応日時

原則、平日9:00～12:00 / 13:00～16:30の間

■お願い

会場手配や申請者取りまとめ、申請書配布などの準備は、申込団体でお願いします。

☎税務住民課 住民国保係 ☎582-2114

町のごみ排出量

※1人1日あたりの排出量

令和8年6月 **1,036 g** 前月比+6 g
(令和7年6月 1,078 g 前年比-42 g)

分別に困ったら…

伊達地方衛生処理組合
のホームページで検索



広 告



ごみの少ない町を目指して

■伊達崎小でペットボトルキャップを回収しました

伊達崎小学校の児童が集めたペットボトルキャップを6月29日、NPO法人東日本次世代教育支援協会へ引き渡しました。環境委員会の児童が呼び掛けて校内で回収したキャップと、地域住民が回収したキャップの総量は350kgにも達しました。回収されたキャップはNPO法人を通じてポリオワクチンなどの製造に活用される予定です。

※伊達崎小学校での回収は終了しました。ご協力ありがとうございました。



▲集めたキャップを引き渡しました



▲ごみの減量化について協議する委員たち

■桑折町廃棄物減量等推進協議会

令和8年度第1回桑折町廃棄物減量等推進協議会が5月29日、桑折町役場で開かれました。令和7年度のまちのごみ減量化に関する取り組み結果を報告し、今年度の取り組み内容について協議しました。

また協議会の中では、ごみの分別や出し方のマナー、一人一人の減量に対する意識が大切であることが再確認されました。令和5年度から3年連続で減少しているごみの排出量をさらに削減できるよう、全町を挙げて取り組んでいきます。

■伊達崎小学校ごみの出し方教室

ごみの分別や減量化について学ぶ「ごみの出し方教室」が7月7日、伊達崎小学校で行われました。

町職員から桑折町のごみの現状や分別方法についての説明後、桑折町商工会SDGs推進委員会の水口盛委員長から、容器と黒土だけで生ごみが消えるキエー口の使い方について説明があると、児童らは興味津々な様子で話を聞いていました。また、町からミニキエー口セットが贈られると、「生ごみが本当に消えるか実際に試してみたい」という声が上がりました。

児童からは「福島県が日本で一番ごみが多いと聞いて驚いた」「ご飯を残さず食べて、生ごみを出さないよう3キリ運動を心掛けたい」などの感想が聞かれました。



▲キエー口の使い方を教わる児童

キエー口について詳しく知りたい人は町ホームページをご確認ください。

※キエー口はキエー口葉山の登録商標です。



広 告

8 AUG 2026 くらしのカレンダー



日	月	火	水	木	金	土
●成人講座 ●子ども向け講座 ☑休日当番医 ◆母子手帳交付 すくすくの日 ☎582-6045へ事前にご連絡 ください。			5 ・広報8月号発行 ・お知らせ版発行 ・離乳食教室	6 オレンジカフェ	7◆ 桑折町長選挙立候補 予定者説明会	8
平和学習派遣事業（広島）						
9	10 健康チェック＆相談 日 ☑尚仁会 上原内科 ☎575-2439	11 山の日 ☑厚良会 伊達セントラルク リニック ☎575-3215	12	13	14◆ お盆期間中の近隣の診療状況	15
☑遠藤内科医院 ☎582-6788			☑公立藤田総合病院 ☎585-2121		☑こばやし子ども・内科クリ ニック ☎577-0663	
16 ☑敬仁会 なかのクリニック ☎575-2246	17 献血（桑折町役場、福 島信用金庫桑折支店）	18 ・キャノン工場見学 &プリンター分解 体験 ・すくすくカフェ	19 ・お知らせ版発行	20	21◆	22 ふれあいコンサート
23 ☑あづま脳神経外科病院 付属ほばらクリニック ☎574-2522	24 幼稚園2学期始業式	25 10・11 ヶ月健診（R7 年8・9月生）	26 高齢歩行者に対する 交通安全教室	27 5歳児健診（R3年 7・8・9月生）	28◆	29 奥州こおり宿楽市 楽座 with 盆フェス
30 ☑まつもとクリニック ☎582-4800	31 「献上桃の郷」桑折 町デジタルスタンプ ラリー（最終日）	1 4・7 ヶ月健診（R8 年1・4月生）	2 ・広報9月号発行 ・お知らせ版発行 ・銅板レリーフ作品 を作ってみよう！	3	4◆	5 古着類と小型家電 の特別回収（役場 駐車場）

【編集後記】

▶ 今年は初のナイター開催となった冠協賛試合。開催1週間前に天気予報を見ると曇り時々雨マーク。私が広報担当になってから、イベントやPR動画撮影などで雨が続き、もしかして私は雨男なのではとの疑念が。しかし、開催が近づくると雨マークは消え、曇りマークのみに。そして当日は、暑すぎるほどの快晴となり、無事桑折町デーが開催となりました。雨男疑惑が消えたため、この調子で盆フェスは暑すぎない程度の晴れを祈りたいと思います。（武氣）

◆人口（前月比）7月1日付

人口	計	10,687人	(-3)
	男	5,179人	(-2)
	女	5,508人	(-1)
世帯数	4,667世帯 (+4)		
転入	23人	出生	4人
転出	16人	死亡	14人

◆今月の納税

- ・町県民税（普通徴収2期）
- ・国民健康保険税（普通徴収2期）
- ・介護保険料（普通徴収2期）
- ・後期高齢者医療保険料（普通徴収1期）
- ・個人事業税（1期）

期限 **8月31日** 日

◆住民票・戸籍・印鑑・税証明交付/印鑑登録/マイナンバーカード交付など窓口延長（毎週木曜日、午後7時まで。祝日除く。）

※当日午後5時までに税務住民課（☎582-2114）へ要予約。